

平成27年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

鹿屋体育大学

平成28年4月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

(1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 鹿屋体育大学動物実験指針
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
(4) 改善の方針 該当しない

2. 動物実験委員会

(1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 鹿屋体育大学動物実験指針 ・ 鹿屋体育大学動物実験小委員会要項
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験小委員会が設置され、適正に運営されている。
(4) 改善の方針 該当しない

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

(1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制が定められていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 鹿屋体育大学動物実験指針 ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験終了（中止）報告書
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。
(4) 改善の方針 該当しない

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

(1) 評価結果
☐ 該当する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 ☒ 該当する動物実験は、行われていない。
(2) 自己点検の対象とした資料
該当しない
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
該当しない
(4) 改善の方針
該当しない

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

(1) 評価結果
☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料
・ 鹿屋体育大学動物実験指針 ・ 鹿屋体育大学研究棟動物実験室利用要項
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
実験動物管理者 (動物実験室長) を置き、飼養保管施設を把握できる体制となっている。
(4) 改善の方針
該当しない

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

該当しない

Ⅱ. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

(1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 動物実験小委員会の開催日時及び審議内容の記録 ・ 動物実験計画書
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 鹿屋体育大学動物実験小委員会要項に基づき適正な委員会活動を実施している。
(4) 改善の方針 該当しない

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

(1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験終了 (中止) 報告書 ・ 動物実験計画書の審査結果の内容
(3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案については動物実験責任者が適切に行い、動物実験小委員会により適切な審査が行われ、承認行為を行っている。また、結果報告も適正に行われている。
(4) 改善の方針 該当しない

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

(1) 評価結果 □ 該当する動物実験が適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 ■ 該当する動物実験は、行われていない。
(2) 自己点検の対象とした資料 (安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする) 該当しない

(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 該当しない
(4) 改善の方針 該当しない

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

(1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 鹿屋体育大学動物実験指針 ・ 鹿屋体育大学研究棟動物実験室利用要項
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物の飼養保管状況は適正に実施されている。
(4) 改善の方針 該当しない

5. 施設等の維持管理の状況

（機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか？ 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？）

(1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 動物実験計画書 ・ 鹿屋体育大学研究棟動物実験室利用要項
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内の施設等は適正に維持管理されている。
(4) 改善の方針 該当しない

6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

(1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
--

☐ 多くの改善すべき問題がある。
(2) 自己点検の対象とした資料 ・ 動物実験計画書 ・ 教育訓練に用いた動物実験の手順等に関するテキスト
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。
(4) 改善の方針 該当しない

7. 自己点検・評価、情報公開

（基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？）

(1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき点がある。
(2) 自己の対象とした資料 ・ 動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・ 動物実験等に関する情報を鹿屋体育大学ホームページに情報公開済み
(3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価結果及び動物実験等に関する情報を鹿屋体育大学ホームページで情報公開している。
(4) 改善の方針 該当しない

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

該当しない
